META ビジネスサイト（Instagram・Facebook）の初期設定完全ガイド

2026 年 10 月版 ・ kiki-designing.com/column/meta-business-site/

Instagram や Facebook を「お店の集客」に使いたいとき、最初の壁になるのが初期設定です。個人アカウントのままでは広告が出せず、分析もできません。そこで必要になるのが **Meta Business Suite（メタ ビジネススイート）** という無料の管理ツールです。

以前は「META ビジネスサイト」「ビジネスマネージャー」と呼ばれていましたが、現在は **Meta Business Suite** に統一され、その中で **ビジネスポートフォリオ** を管理する形になりました。名称が変わっただけで、やることは「会社用の管理アカウントをつくり、Instagram・Facebook・広告アカウントをひも付ける」ことです。

この記事では、**PC での作成手順を中心に、Instagram のプロアカウント切り替え、Facebook ページ作成、広告アカウント設定まで**を、初めての方でも迷わないように順番に解説します。所要時間は 30〜60 分ほど。つまずきやすいトラブルと解決方法も最後にまとめました。

> この記事の要点
>
> - 管理の土台は「Meta Business Suite（ビジネスポートフォリオ）」を 1 つつくること -
> Instagram・Facebook・広告アカウントは、すべてこの土台に追加して管理する - 初期設定は無料 。
> 費用がかかるのは広告を出稿してから

目次

1. META ビジネスサイトとは（Meta Business Suite）
2. 事前に準備するもの
3. META ビジネスマネージャーの作成手順（PC 版）
4. META ビジネスマネージャーの作成手順（スマホ版）
5. Instagram ビジネスアカウントの作成・連携
6. Facebook ビジネスページの作成・連携
7. META 広告アカウントの作成・設定
8. 初期設定のポイント（セキュリティ・プロフィール・プライバシー）
9. よくあるトラブルと解決方法
10. まとめ｜設定完了後のチェックリスト
11. よくある質問

META ビジネスサイトとは（Meta Business Suite）

Meta Business Suite は、**Facebook と Instagram を 1 か所でまとめて管理できる無料ツール**です。以前は別々の画面で管理していた投稿・分析・広告を、ひとつの管理画面に集約できます。

投稿管理 Facebook と Instagram を同時に予約投稿下書きを準備して自動投稿分析反応を数字で確認広告・チーム広告作成と権限管理 Meta Business Suite で一元管理できるもの（投稿・予約・分析・広告／チーム管理）

ビジネスで使うメリット

- **一元管理**：Facebook と Instagram の投稿を同時に管理できる
- **投稿予約**：あらかじめ投稿を準備して自動投稿できる
- **分析機能**：フォロワーの動向や投稿の反応を数字で確認できる
- **広告作成**：Facebook・Instagram 向けの広告を作成・配信できる
- **複数人で管理**：スタッフや代理店に権限を分けて安全に運用できる

個人アカウントでは使えない機能

個人アカウントのままでは、ビジネスに必要な次の機能が使えません。

- 詳細な分析データの閲覧
- 広告の作成・管理
- 投稿の予約機能
- ビジネス向けの連絡先表示
- ショップ機能の利用

「まずは無料で始めて、必要になったら広告を出す」という進め方ができるのが、ビジネスサイトの利点です。

事前に準備するもの

作成を始める前に、次のものを手元に用意しておくとスムーズです。

必要なもの一覧

- Facebook の個人アカウント（必須・無料）
- ビジネス用のメールアドレス（推奨）
- 電話番号（SMS 認証用）
- 会社・店舗情報（事業名／住所／電話番号／ウェブサイト URL）
- プロフィール用の画像（ロゴなど。正方形がおすすめ）

Facebook の個人アカウントビジネス用のメールアドレス電話番号（SMS 認証用）会社・店舗情報（事業名・住所等）プロフィール用の画像（ロゴなど）事前に準備するものチェックリスト（Facebook 個人アカウント／メール／電話番号／店舗情報／ロゴ画像）

> ロゴがまだない場合は

> プロフィール画像・カバー写真は、後から差し替えられます。ロゴの新規制作が必要な場合は、デザイン制作のご相談も承っています（デザイン制作）。

META ビジネスマネージャーの作成手順（PC 版）

ここからは、**PC のブラウザ**での作成手順です。スマホでも作れますが、画面が小さく入力ミスが起きやすいため、PC での作成をおすすめします。

META ビジネスサイトにアクセス

1. ブラウザで `https://business.facebook.com/` にアクセスします
2. Facebook の個人プロフィール、または管理対象の Meta アカウントでログインします
3. 左上「ホーム」の下にあるドロップダウンから「**ビジネスポートフォリオを作成**」を選びます

以前の資料にある「新しいアカウントを作成」というボタンは、現在は「ビジネスポートフォリオを作成」という文言になっています。ここが最初のつまずきポイントなので注意してください。

ビジネス情報の入力

- **ポートフォリオ名**：正式な会社名・店舗名（特殊文字は使えません）
- **あなたの名前**：管理者の氏名
- **ビジネス用メールアドレス**：ビジネス用のアドレスがおすすめ

Facebook の個人プロフィールでログインした場合は氏名とビジネス用メールの入力が必要ですが、管理対象の Meta アカウントでログインしている場合は不要です。入力できたら「作成」を押します。

> 個人で作成できる数には上限があります

> ひとりで作成できるポートフォリオは最大 2 つまでです。すでに別の用途で作成済みの場合は、既存のものに追加できないか検討しましょう。

メール認証

入力したメールアドレスに認証メールが届きます。メール内の「認証する」ボタンを押せば認証完了です。届かない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

ビジネスマネージャー完成

認証が完了すると、ビジネスポートフォリオ（旧ビジネスマネージャー）のダッシュボードが表示されます。ここが、以降のすべての作業の拠点になります。

SETUP FLOWMETA ビジネスマネージャー 初期設定の流れ（PC 版）1 ビジネスサイトにアクセス 2 ビジネス情報を入力 3 メール認証認証メールで確認 4 作成完了ダッシュボード表示※ 画面・名称は変更されることがあります。写真が必要な箇所は「写真差し替え」枠を使用します。META ビジネスマネージャー 初期設定の流れ（PC 版）

META ビジネスマネージャーの作成手順（スマホ版）

スマホのブラウザからも作成できますが、**PC 版での作成を強くおすすめします**。理由は次のとおりです。

- 画面が小さく操作しにくい
- 一部の機能が制限される場合がある
- 入力ミスが起きやすい

どうしてもスマホで作成する場合は、スマホのブラウザ（Safari や Chrome）で `business.facebook.com` を開き、「デスクトップサイトを表示」を選んでから、PC 版と同じ手順で進めましょう。

作成後の日々の管理には、専用アプリ「**Meta Business Suite**」が便利です。iPhone は App Store、Android は Google Play で「Meta Business Suite」と検索してインストールできます。

Instagram ビジネスアカウントの作成・連携

次に、Instagram をビジネス用（プロアカウント）に切り替えます。すでに Instagram を使っている場合は、そのアカウントを切り替える形で OK です。

プロアカウントへの切り替え

1. Instagram アプリでプロフィール画面を開く

2. 右上のメニューから「**設定とアクティビティ**」を選ぶ
3. 「**プロフェッショナル向け**」の中の「**アカウントの種類とツール**」をタップ
4. 「プロアカウントに切り替える」を選ぶ

以前の資料にある「設定 → アカウント → プロアカウントに切り替える」という順番は、現在のアプリでは「設定とアクティビティ → プロフェッショナル向け → アカウントの種類とツール」に変わっています。

アカウントタイプの選択

プロアカウントには「**ビジネス**」と「**クリエイター**」の 2 種類があります。店舗・企業であれば「ビジネス」を選び、業種カテゴリを選んで「次へ」を押します。連絡先情報は任意で入力できます。

ビジネスマネージャーとの連携

切り替えた Instagram アカウントを、先ほど作成したポートフォリオにひも付けます。管理画面で「アカウント」→「アセットを追加」→「Instagram アカウント」の順に選び、案内に従って連携します。PC のブラウザ（instagram.com）でも詳細設定ができます。

Facebook ビジネスページの作成・連携

Instagram と並んで必要なのが、Facebook の「ビジネスページ」です。個人アカウントとは別に作成します。

個人アカウントとビジネスページの違い

項目	個人アカウント	ビジネスページ
目的	友達との交流	ビジネス利用
名前	実名のみ	会社名・商品名も可
管理者	自分のみ	複数人で管理できる
広告機能	なし	あり

項目	個人アカウント	ビジネスページ
分析機能	なし	あり

ページの作成

1. Facebook にログインし、左メニューの「**ページ**」を開く
2. 「ページとプロフィール」の下の「**新しいページを作成**」を選ぶ
3. ページ名・カテゴリなどを入力して「ページを作成」を押す

作成後は、プロフィール写真（ロゴや店舗外観・正方形推奨）と、基本データ（住所・電話番号・営業時間など）を設定します。カバー写真の推奨サイズは、公式に明確な記載が確認できないため、公開前に最新の公式情報を確認してください。

ビジネスマネージャーとの連携

作成したページをポートフォリオに追加します。管理画面で「アカウント」→「アセットを追加」→「ページ」を選び、作成したページを検索して追加し、管理権限を設定します。

META 広告アカウントの作成・設定

ここまでで「発信する場所」が整いました。最後に、有料広告を出すための「広告アカウント」を設定します。

広告アカウントの作成

Facebook に登録すると、既定の広告アカウントが 1 つ付与されます。**初回の支払いが完了するまでは広告アカウントは 1 つに制限**され、支払い完了後に追加できるようになります。追加分はビジネスポートフォリオの中で作成します。

支払い方法の設定

広告を出稿するには、Facebook ページの管理者・編集者・広告管理者の権限と、有効な支払い方法が必要

です。支払い方法には、クレジットカード・デビットカード、PayPal、銀行口座（月極の請求書払いは条件あり）などがあり、国・通貨・設定によって異なります。

> 時間帯と通貨の変更は「作り直し」です

> 広告アカウントの時間帯・通貨は後から変更できますが、変更すると**既存の広告アカウントは恒久的に閉鎖され、配信の停止・再開ができなくなります**（新しいアカウントが作成されます）。最初に「日本時間（Asia/Tokyo）」「日本円（JPY）」を選んでおきましょう。

広告マネージャーの基本設定

広告の作成・管理は「広告マネージャー」で行います。初期設定では、次の 3 つを整えておくと安心です。

- **権限の設定**：スタッフや外部パートナーへの権限付与
- **計測の設定**：コンバージョン計測（旧 Meta ピクセルは現在「**データセット**」として管理）
- **オーディエンスの作成**：配信対象の設定

初回広告作成の準備

初めて広告を出す前に、次を準備しておきましょう。

- **クリエイティブ**：画像または動画（推奨サイズ・文字数は記事④で詳しく解説）
- **ランディングページ**：広告をクリックした後の遷移先（スマホ表示の確認も）
- **広告の目的**：認知度向上か、問い合わせ獲得か、など

> 計測の設定もあわせて

> 広告の効果を正しく測るには、アクセス解析（Google アナリティクス）の設定も有効です。手順は記事「Google アナリティクス（GA4）の設定方法と使い方」で解説しています。

初期設定のポイント（セキュリティ・プロフィール・プライバシー）

初期設定で見落としがちなのが、セキュリティとプロフィールの整備です。ここを整えると、運用がぐっと

ラクになります。

- **二段階認証**：ポートフォリオ作成から 90 日未満は任意ですが、90 日を過ぎると自動的に必須になり、オフにできなくなる場合があります。早めに設定しましょう
- **強力なパスワード**：使い回しを避け、定期的に見直す
- **ログイン通知**：不審なログインに気づけるようにする
- **Instagram プロフィール**：プロフィール写真・ユーザーネーム・自己紹介文・リンク（公式サイトや LINE）を整える
- **Facebook ページ**：カバー写真・基本データ・「予約する」「連絡する」などの CTA ボタンを設定する
- **投稿とプライバシー**：コメント制限、営業時間外の自動返信などを設定する

二段階認証の設定強力なパスワードの設定ログイン通知の有効化 Instagram プロフィールの整備 Facebook ページのプロフィール設定投稿・プライバシー設定初期設定のチェックリスト（二段階認証／パスワード／ログイン通知／プロフィール／プライバシー設定）

よくあるトラブルと解決方法

症状	主な原因	対処
メール認証が届かない	迷惑メールに振り分け	迷惑メールフォルダを確認し、ドメイン許可を設定
ユーザーネームが使えない	すでに使用されている	数字やアンダースコアを加えて変更
プロアカウントに切り替えられない	年齢制限・規約違反	生年月日の確認、規約の遵守を確認
ポートフォリオに追加できない	権限不足・すでに他で管理	管理者権限の確認、重複登録の確認
広告アカウントが作成できない	アカウント制限・本人確認未完了	本人確認書類の提出、規約の確認

症状	主な原因	対処
支払い方法が追加できない	カード情報の誤り・制限	カード情報の再確認、別の支払い方法を試す

運用開始後に「広告が承認されない」「費用対効果が悪い」といった場合は、まず広告ポリシーの確認と、ターゲティング・クリエイティブの見直しを行いましょう。アカウントがロックされたときは、本人確認書類の提出と、ヘルプセンターからの異議申し立てを行います。

まとめ｜設定完了後のチェックリスト

ここまでの設定が終わったら、最後に次の項目を確認してください。

- Meta Business Suite（ビジネスポートフォリオ）の作成
- Instagram プロアカウントへの切り替え
- Facebook ビジネスページの作成
- 両アカウントのポートフォリオへの連携
- META 広告アカウントの作成・設定
- 支払い方法の登録
- プロフィール情報の設定
- セキュリティ設定（二段階認証など）
- プライバシー設定の調整

Meta Business Suite の作成 Instagram プロアカウントへの切替 Facebook ビジネスページの作成両アカウントの連携 META 広告アカウントの作成・設定支払い方法の登録セキュリティ設定（二段階認証など）プライバシー設定の調整設定完了後のチェックリスト（管理アカウント／Instagram／Facebook ページ／広告アカウント／支払い／セキュリティ）

設定が終わったら、投稿の計画づくりに進みましょう。最初の 1 か月は、プロフィールを完成させ、自己紹介投稿とサービス紹介を数本出し、ストーリーズを週 2〜3 回投稿する程度からで十分です。

広告で集客を本格化する段階では、ターゲット設計やクリエイティブの改善が必要になります。KIKI designing では、META 広告の設計・運用改善から、ロゴ・プロフィール画像の制作まで対応しています。

- 集客導線の設計・広告運用：META 広告の設計・運用改善
- ロゴ・プロフィール画像の制作：デザイン制作
- 効果測定の設定：Google アナリティクス（GA4）の設定方法

PDF をダウンロード

よくある質問

Q.「META ビジネスサイト」と「ビジネスマネージャー」は何が違うのですか?

現在は管理画面が「Meta Business Suite」に統一され、その中で「ビジネスポートフォリオ」（旧ビジネスマネージャー）を管理する形になりました。名称が変わっただけで、目的は同じです。

Q. スマホだけでも設定できますか?

可能ですが、画面が小さく入力ミスが起きやすいため、PC での作成をおすすめします。スマホの場合は「デスクトップサイトを表示」を使うと PC と同じ画面で操作できます。

Q. 初期設定にお金はかかりますか?

管理ツール（Meta Business Suite）の作成・利用は無料です。費用がかかるのは、広告を出稿したときの広告費からです。

Q. 広告アカウントは何個まで作れますか?

初回の支払いが完了するまでは 1 つに制限されます。支払い完了後、ビジネスポートフォリオの中で追加できます。

Q. 時間帯・通貨を間違えました。後から直せますか?

変更は可能ですが、変更すると既存の広告アカウントは恒久的に閉鎖され、配信の停止・再開ができなくなります（新しいアカウントが作られます）。最初の設定時に「Asia/Tokyo」「JPY」を選んでおくのが安心です。

Q. 二段階認証は必須ですか?

作成から 90 日未満は任意ですが、90 日を過ぎると自動的に必須になり、オフにできなくなる場合があります。早めの設定をおすすめします。

Q. 「Meta ピクセル」が見当たりません。

旧「Meta ピクセル」は現在「**データセット**」として作成・管理する形になっています。設定画面の「データソース」から確認してください。名称変更の詳細な経緯は、公式の最新情報をご確認ください。